



足立区生物園

Adachi Park of Living Things



5月の展示情報

ご来園の 際の注意

天候や感染症等の予期せぬ事態により、予定していたプログラムや展示が変更・中止となる場合がございます。ご来園前に生物園のホームページをご確認いただくか、直接お電話にてお問合せください。

企画 展示

生きる^{コツ}骨展

再開園～5月15日(日)

- 内容：様々な生きものの骨格標本を展示し、骨の役割や形と暮らしの関係について紹介します。
- 対象：どなたでも
- 費用：無料（別途入園料）
- 場所：1F 生きもの研究室



↑アズマヒキガエルの骨格標本

特別 展示

絶滅危惧の昆虫展

再開園～5月8日(日)

- 内容：絶滅の恐れのある昆虫をテーマにした展示です生きものを守るための法律や生物園での保全活動について紹介します。
- 対象：どなたでも
- 費用：無料（別途入園料）
- 場所：1F 生きもの研究室



↑生物園で保全活動を行っている
ツシマウラボシシジミ



5月のプログラム情報

当日募集

ヒツジの毛でボール作り

4月30日(土)

9:30~15:30 (20分毎入れ替え制)

- 内容: 生物園で刈ったヒツジの毛を使用したクラフトプログラムです。ヒツジの毛の加工を通じて家畜と人の関係性に目を向けてみよう。
- 対象: どなたでも※未就学児は保護者同伴
- 定員: 各回 2組 (先着順)
- 費用: 200円 (別途入園料)
- 申込: 当日9:30から会場で受付



↑ふわふわかわいいアクセサリを作ろう!

当日募集

はじめての飼育!ダンゴムシ

5月3日(火祝) ① 13:30~14:30
② 15:00~16:00

- 内容: 身近な生きものダンゴムシを探して、観察し、育て方を紹介します。
- 対象: どなたでも※未就学児は保護者同伴
- 定員: 各回9組 (定員最大25人)
- 費用: 飼育セット込み500円 (別途入園料)
- 申込: 当日9:30から会場で受付



↑親子で正しい飼い方を学ぼう!

当日募集

おりがみで生きものを作ろう

5月5日(木祝) ① 10:00~11:45
② 13:00~14:45 ※10分ごとに開催

- 内容: 折り紙で生物園にいる生きものをつくるワークショップです。
- 対象: どなたでも※未就学児は保護者同伴
- 定員: 各回4組 (1組3人まで)
- 費用: 1セット100円 (別途入園料)
- 申込: 当日9:30から会場で受付



↑チョウ、トリ、カメの折り方を紹介

毎月実施している プログラム



ヤギとヒツジの健康トレーニング

5月7日、14日、28日（土）
（毎週土曜日 ※第3週を除く）

13：10～ ※雨天中止

- 内容：ヤギ、ヒツジがジャンプなどの特技を披露！そのトレーニングの中で生体の健康をチェックする様子を公開します！
- 対象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴
- 定員：10組入れ替え制
- 費用：無料（別途入園料）
- 場所：ふれあいコーナー



ヤギさんぽ

5月3日、10日、17日、24日、31日（火）

5月5日、12日、19日、26日（木）

（毎週火曜日/木曜日） ※夏休み期間中/猛暑日/雨天
13：10～13：25 の際は中止

- 内容：生物園の庭園をヤギと一緒に散歩しよう。飼育員が生態についての解説もお楽しみいただけます。
- 対象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴
- 定員：10組入れ替え制
- 費用：無料（別途入園料）
- 場所：ふれあいコーナー

うらがわ探検ツアー

5月8日、22日（日）（毎月第2・第4日曜日）

①11：00～

②11：30～

- 内容：いつもは見るできない生物園のうらがわへ探検に行きましょう！出番を待っている生きものや飼育の現場が見られます。
- 対象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴
- 定員：3組（当日9：30より受付・先着）
- 費用：無料（別途入園料）
- 場所：当日受付にてご確認下さい。





ま〜し〜園長のガイドツアー

5月7日（土）（毎月第1土曜日）

11：00～11：30

■内容：毎月第1土曜日に、園長がお気に入りの生きものを紹介します！5月はオオカンガルーとパルワラビーが登場！

■対象：どなたでも ※未就学児は保護者同伴

■定員：6人（当日9：30より受付・先着）

■費用：無料（別途入園料）

■場所：当日受付にてご確認ください。

チョウの飼育体験

5月15日（日）（毎月第3日曜日）

10：00～12：00

■内容：生物園の人気者チョウの飼育現場を体験できます。幼虫や蛹、草の管理などを飼育員が丁寧に説明します。飼育を経験すると、大温室や屋外で元気に飛び交うチョウがもっと身近な存在に感じられるかも！

■対象：小学生

■定員：10分毎入れ替え制、全8回（各回1人）
（当日9：30より受付・先着）

■費用：無料（別途入園料）

■場所：チョウの飼育室



生きものガイド

5月1日（日）、15日（日）

14：30～15：00（毎月第1・3日曜日）

■内容：飼育員によるその時期のオススメの生きものを紹介します。普段見る事の出来ない給餌風景などを、解説を交えて実際に観察します。より生きものへの知識が深まるプログラムです。

■対象：小学生以上

■定員：10人程度（当日9：30より受付・先着）

■費用：無料（別途入園料）

■場所：当日受付にてご確認ください。

ちびっこプログラム

5月11日、18日、25日（水）

11：00～11：30（毎週水曜日 ※祝祭日、春・夏・冬休みを除く）

■内容：小さなお子様向けプログラムです。生きものクラフトやふれあい体験など、生きものに親しむ「はじめの一步」を体験してみませんか？保護者の方も一緒に楽しめます。

■対象：幼児とその保護者

■定員：3～5組程度

■費用：無料（別途入園料）

■場所：当日受付にてご確認ください。



足立区生物園

広報担当：大川

住所：121-0064 足立区保木間2-17-1

電話：03-3884-5577 FAX：03-3884-8996

ホームページ <https://www.seibutuen.jp> E-メール info@seibutuen.jp

内容に変更がある場合も御座いますので掲載等頂ける際は、お手数ですがご一報頂けると幸いです。



「生きる骨展」
5月15日まで
1階生きもの研究室

絶滅危惧の昆虫展

ぜつめつきぐ こんちゆう 展

現在、昆虫をはじめとした多くの生きものが絶滅の危機に瀕しています。

展示を通して昆虫たちが置かれている状況や取り組みについて知り、考えていただけることを願います。

参考文献 環境省 <https://www.env.go.jp/>
 東京都の保護上重要な野生生物種 (本土部) 2020 年版
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/red_data_book/redlist2020.html

昆虫たちに迫る危機

絶滅とは 人間の活動による影響

絶滅危惧種のうちわけ (動物)

昆虫類 367/448 (約 82%)

絶滅危惧種とは 絶滅の恐れがある野生生物を指す。絶滅危惧種は絶滅の恐れがある野生生物を指す。絶滅危惧種は絶滅の恐れがある野生生物を指す。

国の取り組み

生物多様性

絶滅危惧種

生物多様性の取り組み

絶滅危惧種

身近な絶滅危惧種

絶滅危惧種とは絶滅の恐れがある野生生物を指す。絶滅危惧種は絶滅の恐れがある野生生物を指す。絶滅危惧種は絶滅の恐れがある野生生物を指す。

東京都のレッドリスト

東京都で絶滅した種

絶滅危惧種



「絶滅危惧の昆虫展」

5月8日まで

2階おしおしコーナー

「絶滅危惧種ツシマウラボシシジミの生体展示」

4月29日～5月4日 9:00～15:00



昨年11月に生まれた
オオカンガルーの
「イーブイ」

